



パトジェニック型特殊抗除菌塗料

GlossWell #360 / #240 / #750 Type Anti-Viral

2020.5/29。独立行政法人製品評価技術基盤機構及び経済産業省が認定。

GlossWell #360 / #240 / #750 には新型コロナウイルスに有効である第4級アンモニウム塩が含まれます。

パトジェニック型特殊抗除菌塗料 GlossWell #360 / #240 / #750 Type Anti-Viral に含まれる 特殊第4級アンモニウム塩は、パトジェニック（ウイルス/細菌/カビ/酵母などの微生物の総称）などの微生物に対し短時間の内にその増殖を阻害又は抑制する特殊な機能を有しており、施工面に対し長期間に渡り安定した抗除菌環境を付与致します。またその塗膜は超撥水性能/超撥油性能/エタノール等の対各種耐薬品性能にも優れます。更に耐候性能にも優れておりその抗除菌能力は、屋外等での紫外線による影響や気象条件の変化がもたらす PH や気温の変動にも影響を受けません。

✔ GlossWell #360 / #240 / #750 Type Anti-Viral は強靱な『抗菌環境』を簡単な塗装方法により実現します。効果持続性能に優れた硬質抗菌塗膜をその施工面の形状に関わる事なく自由に付与する事が可能です。

特徴

1 新型コロナウイルス有効成分を使用。

・2020.5/29：経済産業省認定済み。

2 抗ウイルス・抗菌性能を有します。

3 超撥水・超撥油性能に優れます。

・指紋/各種油性成分/血液や体液/汚物などを簡単に除去する事が可能です。

4 簡単な塗装により施工が可能です。

・密着性に優れた硬化塗膜を形成。
・各種基材に対し1コートで施工可能。
・事前に密着確認を行って下さい。

5 耐薬品性や耐溶剤性に優れます。

・塗膜は不燃性です。

6 硬化後の塗膜は無色透明です。

・平滑性に富んだ滑らかな最終塗膜を形成。

タイプ別：GlossWell #360 / #240 / #750

GlossWell #360 Type Anti-Viral

・スタンダードタイプの抗除菌特殊塗料です。

GlossWell #240 Type Anti-Viral / FLOOR

・床専用の抗除菌特殊塗料です。

GlossWell #750 Type Anti-Viral / LIGHT

・施工のし易い汎用タイプの抗除菌特殊塗料です。

ご施工頂きたい場所

✔ 一般家庭、または公共の施設等々で“不特定多数の人が触れるモノ全般”施工（塗布）して下さい。

✔ 金属各種 / 樹脂系基材各種 / プラスチック系基材各種 / ガラス / コンクリート / 木材 / 旧塗膜等々に施工可能です。

ドアノブや手すり / 公共交通機関の吊革や手すり / 車の取手 / テーブルや椅子、カウンター / タッチパネル / トイレ周辺機材：便座など / 水道周辺機材 / 電話機 / スポーツジムの機材や用具 / ゲーム機器の操作ボタン / 子供向けの玩具や遊具全般、等々。

<http://hy-coater.com>

販売元 / 有限会社プレゼンス : BAD LAND

〒230-0073 神奈川県横浜市鶴見区獅子ヶ谷 2-39-45 TEL 045-717-7095 / FAX 045-717-7027 / e-mail : info@badland.net

施工方法

✔ 一液タイプの塗料に付き、その施工方法は至極簡単です。

- ・中性洗剤等を使用し、施工面の油分や汚れを除去して下さい。
- ・GlossWell #360 Type Anti-Viral は希釈をせずに原液のままご使用下さい。
- ・筆 / 刷毛 / マイクロファイバー / スプレーガン / ローラー / ディッピング等により施工面に塗布して下さい。

✔ 施工範囲の目安

- ・GlossWell #360 Type Anti-Viral × 1ℓ で約 11 平米施工可能。
- ・A4 サイズの面積に使用する GlossWell #360 Type Anti-Viral の量は約 1ml を目安とされて下さい。
- ・上記、染み込まない基材 / 絵具用の筆を使用した際の GlossWell #360 Type Anti-Viral 使用容量です。
- ・GlossWell #360 Type Anti-Viral は薄膜で完結します / 厚塗りの必要はありません。
- ・適正塗膜の厚み (3 ~ 8μm) は、食品用ラップフィルム 1~2 枚相当の厚みとなります。

✔ 施工方法

- ・筆 / 刷毛 / マイクロファイバー / スプレーガン / ローラー等を使用し施工面に塗料を塗布して下さい。
- ・指触乾燥時間 : 30~40 分 (塗装より 30~40 分経過すると指で塗面を触る事が出来ます)。
- ・常温での乾燥時間 : 24 時間 / 但し、塗膜の完全硬化迄には 5 日程のお時間を要します。
- ・強制乾燥の場合 : 70 ~ 80℃ × 30 分 / 完全硬化は強制乾燥後、常温にて 3 日程。

■ 膜厚 : 3 ~ 8μm

■ 塗布量 : 20 ~ 50g/ m²

■ 塗料粘度 : 9 ~ 10 秒 / HIS NK-2

■ 推奨スプレーガン口径 : 1.3 ~ 1.5 mmφ

■ スプレーガン空気圧 : 0.3 ~ 0.4MPa (3 ~ 4kgf/cm²)

■ 指触乾燥 : 30 ~ 40 分

■ 常温乾燥 : 24 時間、完全硬化 5 日程

■ 強制乾燥 : 70 ~ 80℃ × 30 分、完全硬化は強制乾燥後、常温乾燥 3 日程

注意事項

- 塗装環境 : 通気性の悪い環境下での使用は避けてください。
- 前処理 : 素材表面の油分 / 水分 / 汚れは溶剤脱脂により十分に除去してください。
- 塗装 : 塗装は速やかに行ってください。長時間放置すると目詰まり塗りムラの原因となります。
 - ・膜厚は指定された範囲内になるよう管理してください。
- 乾燥 : 乾燥時に有機ガスが発生しますので換気 / 排気を十分に行ってください。
- 保管 : 塗料は冷暗所に保存してください。
 - ・本塗料は空気中の水分と反応する性質がありますので、ご使用後は密栓してください。
- 廃棄 : 塗料の使用残や廃液の処理は MSDS (製品安全データシート) に従ってください。
- 取扱注意 : 可燃性の有機溶剤を使用しているため火気のある所では使用しないで下さい。
 - ・皮膚や粘膜、特に眼などに刺激性があるため接触しないよう十分注意してください。
 - ・接触した場合は多量の水で洗浄してください。
- その他 : 詳細な内容については製品の MSDS をご参照下さい。

<http://hy-coater.com>

販売元 / 有限会社プレゼンス : BAD LAND

〒230-0073 神奈川県横浜市鶴見区獅子ヶ谷 2-39-45 TEL 045-717-7026 / FAX 045-717-7027 / e-mail : info@badland.net

同時発表：経済産業省

News Release

令和2年5月29日
N I T E（ナイト）
独立行政法人製品評価技術基盤機構
法人番号 9011005001123

新型コロナウイルスに有効な界面活性剤を 公表します（第2弾）

～物品への消毒方法の選択肢がさらに広がります～

NITE（ナイト）[独立行政法人 製品評価技術基盤機構 理事長：辰巳 敬]は、第4回「新型コロナウイルスに対する代替消毒方法の有効性評価に関する検討委員会」を5月28日に開催し、新型コロナウイルスを用いた候補物資の有効性評価のための検証試験の結果について二回目の検討を行いました。

その結果、前回の委員会で新型コロナウイルスに対して有効であると判断された住宅・家具用洗剤等に用いられる5種の界面活性剤に加え、新たに2種の界面活性剤が新型コロナウイルスに対して有効であると判断されました。

1. 独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）は、経済産業省の要請を受け、新型コロナウイルスの感染拡大に対応し、家庭や職場におけるアルコール以外の消毒方法の選択肢を増やすため、消毒方法の有効性評価を進めています。（4月15日ニュースリリース）。このため、5月1日から国立感染症研究所、学校法人北里研究所とそれぞれ新型コロナウイルスを用いた共同検証試験に着手しています。
2. 昨日5月28日、第4回検討委員会を開催し、新型コロナウイルスを用いた候補物資の検証試験のうち、現在までに得られた結果について検討を行いました。
その結果、前回の委員会（5月21日開催）で有望であると判断された塩化ベンゼトニウム（0.05%以上）及び塩化ジアルキルジメチルアンモニウム（0.01%以上）について、新型コロナウイルスに対して有効と判断されました。
これにより、有効と判断された界面活性剤は次の7種となりました。
 - 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム（0.1%以上）
 - アルキルグリコシド（0.1%以上）
 - アルキルアミンオキシド（0.05%以上）
 - 塩化ベンザルコニウム（0.05%以上）
 - 塩化ベンゼトニウム（0.05%以上）【5月28日追加】
 - 塩化ジアルキルジメチルアンモニウム（0.01%以上）【5月28日追加】
 - ポリオキシエチレンアルキルエーテル（0.2%以上）

3. なお、「次亜塩素酸水」については、今回の委員会では判断に至らず、引き続き検証試験を実施することとされました。
4. 今回の検証により、新型コロナウイルス対策のための家庭や職場における消毒方法の選択肢がさらに広がることが期待できます。
これらの界面活性剤による身近な物の消毒に関するポスターを用意しましたので、ご活用ください。
また、ホームページで公表している「効果が確認された界面活性を含む洗剤等のリスト」について、今回の追加を踏まえた情報に更新しております。
5. 本発表に関連する資料
NITEのHPから公表
<https://www.nite.go.jp/information/osirase20200529.html>
 - ・第4回検討委員会資料（検証試験結果、次亜塩素酸水に関するファクトシート他）
 - ・ポスター「ご家庭にある洗剤を使って身近な物の消毒をしましょう」（2種の界面活性剤を追加したもの）

（参考）検討委員会について

「新型コロナウイルスに対する代替消毒方法の有効性評価に関する検討委員会」
委員長： 松本哲哉 国際医療福祉大教授（日本環境感染学会副理事長）
委員会の構成： 国立研究所/大学の学識経験者、関係団体他
オブザーバー： 厚生労働省、経済産業省他

お問合せ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構 理事 高見 牧人
消毒手法タスクフォース 加藤（バイオテクノロジーセンター次長）
（本リリースに関するお問い合わせ） 広報担当 吉田、田邊 電話：03-3481-6685
メールアドレス：dmtf-koho@nite.go.jp

新型コロナウイルスを用いた検証試験における対象物資 第4級アンモニウム塩

第4級アンモニウム塩として以下の3サンプルを検証試験の対象としてはどうか。

サンプル番号	界面活性剤の種類の名称を示す用語	界面活性剤の区分*
第4級アンモニウム塩① 界面活性剤⑨	塩化ベンザルコニウム ¹⁾	陽イオン系界面活性剤
第4級アンモニウム塩② 界面活性剤⑩	塩化ベンゼトニウム	
第4級アンモニウム塩③ 界面活性剤⑪	塩化ジアルキルジメチルアンモニウム	

赤色は追加したサンプル

¹⁾ インフルエンザウイルスに対して感染価の低下が3桁未満であったサンプル。新型コロナウイルスに対する効果を検証するため試験対象に含めてはどうか

* 第4級アンモニウム塩は陽イオン系界面活性剤の区分でもある（界面活性剤のページ参照）

新型コロナウイルスを用いた有効性評価にかかる検証試験の計画①

令和2年4月30日 新型コロナウイルスに対する代替消毒法の有効性評価に関する検討委員会 事務局



nite National Institute of Technology and Evaluation
独立行政法人 製品評価技術基盤機構

1/2

同時発表：経済産業省

News Release

令和2年5月29日
N I T E（ナイト）
独立行政法人製品評価技術基盤機構
法人番号 9011005001123

新型コロナウイルスに有効な界面活性剤を 公表します（第2弾）

～物品への消毒方法の選択肢がさらに広がります～

2. 昨日5月28日、第4回検討委員会を開催し、新型コロナウイルスを用いた候補物資の検証試験のうち、現在までに得られた結果について検討を行いました。その結果、前回の委員会（5月21日開催）で有望であると判断された塩化ベンゼトニウム（0.05%以上）及び塩化ジアルキルジメチルアンモニウム（0.01%以上）について、新型コロナウイルスに対して有効と判断されました。これにより、有効と判断された界面活性剤は次の7種となりました。
- 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム（0.1%以上）
 - アルキルグリコシド（0.1%以上）
 - アルキルアミンオキシド（0.05%以上）
 - 塩化ベンザルコニウム（0.05%以上）
 - 塩化ベンゼトニウム（0.05%以上）【5月28日追加】
 - 塩化ジアルキルジメチルアンモニウム（0.01%以上）【5月28日追加】
 - ホリオキシエチレンアルキルエーテル（0.2%以上）

新型コロナウイルスに有効な界面活性剤を公表します（第2弾）

令和2年5月29日（独）製品評価技術基盤機構

新型コロナウイルスに対し、第4級アンモニウム塩が有効と判断された。